

「牙狼<GARO>」のソーシャルゲームが GREE に新登場！

東北新社(東京都港区・代表取締役社長:植村徹)とグリー(東京都港区・代表取締役社長:田中良和)および企画・開発元であるマジエ企画(東京都杉並区・代表取締役社長:澤芳弘)は、6月21日より、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)「GREE」において、ソーシャルゲーム「牙狼<GARO>～魔戒の絆～」の正式サービスを提供開始します。

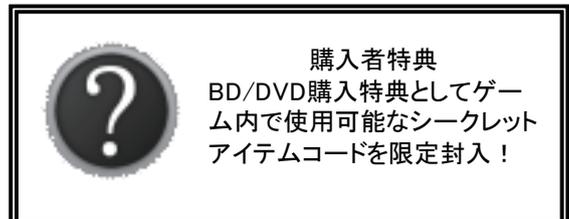
ソーシャルゲーム「牙狼<GARO>～魔戒の絆～」では、2005年に東北新社が共同製作し、テレビ東京系列で放送されたテレビドラマ『牙狼<GARO>』に始まり、昨年公開された全編3D映画『牙狼<GARO>～RED REQUIEM～』まで、シリーズ一連の雨宮慶太監督による独創的な世界観を損なうことなく体感していただけます。

ユーザーは、魔戒騎士または魔戒法師の新入りとしてゲームをスタート。様々なゲームをこなすことによってレベルアップし、それぞれの「最高位」のレベルを目指します。また、作品の世界感を生かす試みとして、昼と夜で画面デザインやゲーム内容が異なる、「昼夜逆転システム」という業界初のシステムも導入いたしました。

8月2日発売の3D映画『牙狼<GARO>～RED REQUIEM～』や、9月7日発売のスピノフ・オリジナルビデオ作品『牙<KIBA>～暗黒騎士鎧伝～』のBlu-ray・DVDに、ゲームの特別アイテムがダウンロード可能となるQRコードを購入特典として封入するなど、関連商品や製作が決定している新作テレビシリーズとの連動企画も実施し、牙狼ファンのさらなる拡大を目指します。



画面イメージ(夜)



オリジナル魔戒騎士



魔戒ガチャ画面イメージ

【公式HP】 <http://garo-project.jp>

(C) 2005 雨宮慶太/Project GARO

(C) 2006 雨宮慶太/東北新社・バンダイビジュアル

(C) 2010 雨宮慶太/東北新社